

老後も子育ても安心の東金市めざし

正気地区のみなさんへ

# 地元の声を必ず市政に届けます

## みなさんの願いを託してください

薄島に信号機設置を

東金市立正気小学校の通路でもある県道25号線（通称片貝県道）、前嶋商店前の横断歩道は、信号機がなく、自動車による児童との接触事故など、何度も交通事故がおきていて、子供たちが安心して横断することができません。  
みなさんと力を合わせて信号機設置実現へ全力を尽くします。

九十九里鉄道軌道跡が道路として利用されています

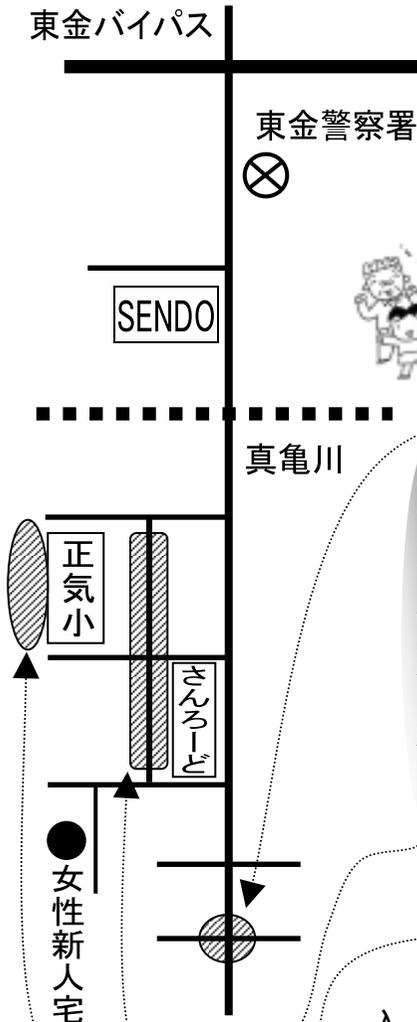
が、大きな穴があき、デコボコです。歩行者も自転車もたいへんで、転んだり、車が小石をはねたり危険でもありません。  
おとなりの九十九里町では町が買い取ってきれいな舗装になっています。買い取りが難しくても、舗装することは、今すぐでもできることです。ぜひ実現させます。

宿・関下・広瀬の排水路の整備を

正気小学校グラウンド南側をはじめ、排水路整備は急務です。  
ところが市は「財政難」といって生活関連公共事業を凍結しようとしています。  
声を上げ、公共事業全体を見直して、生活密着型事業を最優先させましょう。

ごみ袋・国税の値上げストップ

循環バスの全域運行  
入学前の医療費無料化



## 行動力バツグンの41歳

日本共産党の女性新人は、今回市政へ挑戦することになるまでも、市民の願い実現のためにがんばってきた、行動力バツグンのお母さんです。

信号機設置で県警察本部に

3月1日、地元のみなさんの「県道に信号機を設置してください」の願いを、市役所総務課に届けました。その足で千葉県警察本部にも。

日本共産党の県会議員とも連携し、地元のみなさんの153筆の署名をたずさえ、しっかり要望してきました。

汚職議員は許しませんと行動

6年前に東金市の県議選で、買収事件が起こったときは、「東金市政を考える会」の結成に参加し、「金権議員は辞めて」のプラカードをもって市役所に駆けつけるなど、住民運動の先頭に立ちました。

耐震工事で文科省と交渉も

昨年の10月には、「学校の耐震診断や耐震